

オンラインフォーラム 認知症カフェからの 出発Next

認知症とともに生きる
まちの気風をつかっていくために

朝日新聞厚生文化事業団では、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指し、お互いの「アイデア」や「力」を各地域での実践につなげていけるよう、認知症カフェ運営団体のネットワークの構築に取り組んでいます。このほど、ネットワーク参加団体の皆さまとともに、オンラインフォーラムを開催します。認知症カフェをはじめとした様々な活動を通して、認知症とともに生きるまちの気風をどのようにつくっていくかを、各地での実践などから考えます。



参加費
無料

日時 2022年2月26日(土) 13:00~16:00

場所 オンライン (Zoomを使用します)

対象 認知症カフェ等の運営やサポートに携わっている人、その他関心のある人

定員 100人 (定員になり次第締め切り)

基調講演

「つなぐ、協働～認知症とともに生きるまちを目指して」

認知症のある人が自分で選んだ生き方をできるまちを実現するために、まちの気風をどのようにつくっていくか、徳田雄人さんに、実践をもとにお話いただきます。

とくだたけひと

徳田 雄人さん 株式会社DFCパートナーズ代表取締役

2001年東京大学文学部を卒業後、NHKのディレクターとして、医療や介護に関する番組を制作。09年にNHKを退職し、認知症にかかわる活動を開始。認知症や高齢社会をテーマに、自治体や企業との協働事業やコンサルティング、国内外の認知症フレンドリーコミュニティに関する調査、認知症の人と家族のためのオンラインショップdfshopの運営などを行っている。著書「認知症フレンドリー社会」(岩波新書)



事例紹介

デジタル機器を用いた「はなれていてもつながる」取り組み、地域の中で共感を広げるカフェ活動などの紹介をしていただきます

分科会

活動を持続させるために必要な点、高齢者も使いやすいオンラインツールの活用方法をグループワークを通して考えます

お申し込み

朝日新聞厚生文化事業団のホームページから
<http://www.asahi-welfare.or.jp/archives/2022/01/ninchisho-20220226.html>
(右のQRコードからもアクセスいただけます)
※視聴する1端末につき、お1人のお申し込みをお願いいたします



お問い合わせ

朝日新聞厚生文化事業団「認知症カフェフォーラム」係 メール:cafeforum@asahi-welfare.or.jp